

調 査 票

この調査は、統計以外の目的に用いることは決してありませんから、ありのまま記入して下さいをお願いします。

中小企業における技術革新の進展と人材の有効活用に関する調査票

昭和58年3月

雇用促進事業団 職業訓練研究センター

(労働省所管)

神奈川県相模原市相原1,960

電話 0427-61-9911

※ この調査は事業所単位の調査です。本社、支店、営業所等がそれぞれ一つの事業所となります。同一会社が異なる場所で事業を営んでいる場合は、それぞれ異なる場所ごとに一つの事業所とします。

<記入上の注意>

1. 記入は、あてはまる回答を一つ(特に指定のある場合は、その数)選びその番号を右端の の中に記入してください。
2. 質問文の下の []、 の箇所には、文章又は数字で記入してください。
3. ※印欄のある箇所には記入しないでください。

※1

8

14

支局	地点	対象	県	事業所	産業	規	

I 貴事業所の名称等についておうかがいします。

事業所の名称		電話
記入担当者御氏名及び所属 御氏名		所属部署

II 貴事業所の主な生産品、販路等についておうかがいします。

問1 貴事業所の主な生産品の名称又は事業の概要
できるだけ具体的に記入して下さい。

21※

--	--	--	--

問2 貴事業所の生産形態は次のいずれですか。
該当する番号をいくつでも選んで下さい。

1. 少品種多量生産
2. 多品種少量生産
3. 少品種少量生産
4. その他()

24

問3 この5、6年の間に主な生産品の構成に変化がありましたか。

1. あった
2. なかった

28

--

問3 A その原因は次のいずれですか。主な番号を2つまで選んで下さい。

1. 新製品を自社で開発したので
2. 親企業から要請があったので
3. 市場の需要が変化したので
4. 付加価値の高い整品の比重を増やしたので
5. その他()

29

この頁について御意見、補足があれば何でも結構ですから御記入下さい。

問4 貴事業所の生産品の主な販路はつぎのいずれですか。
該当する番号をいくつでも選んで下さい。

1. 特定の1社に納入している
2. 2社以上のだいたいさまった会社に納入している
3. 納入先は特定していない
4. 自社製品として販売している
5. その他()

31

問5 この2、3年出荷額(売上高)は増加していますか。
減少していますか。

1. 増加した
2. 横ばいである
3. 減少した

36

--

この頁について御意見、補足があれば何でも結構ですから御記入下さい。

Ⅰ 貴事業所の従業員数についておうかがいします。

問 6 昭和 5 8 年 3 月末日（又はそれに近い日）現在の従業員数（臨時、パートタイマー、嘱託を含む。但し事業主を除く。）は何人ですか。

総従業員数 人

問 7 従業員のうち技術者（主に設計、開発等技術系業務に従事する人）は何人ですか。

技術者数 人

問 8 従業員のうち技能工等現業員（主に機械設備の操作、修理、材料の加工、組立及び監督等に従事する人）は何人ですか。

技能工等現業員 人

問 9 問 8 でお答えいただいた技能工等現業員の性別、年齢別内訳を下表に記入して下さい。

技能工等現業員	3 9 才以下	4 0 才以上 4 9 才以下	5 0 才以上 5 9 才以下	6 0 才以上	計	
計						46~57
男						58~69
女						

問10 技術者、技能工等現業員は不足していますか、余っていますか。

イ. 技術者 1. 適正である 2. 不足している 3. 余っている

70

ロ. 技能工等
現業員 1. 適正である 2. 不足している 3. 余っている

71

この頁について御意見、補足があれば何でも結構ですから御記入下さい。

(問10のイ又はロで2を選んだ事業所のみこの質問に答えて下さい。)

問10A 技術者、技能工等現業員のうち不足しているのはどのような職種ですか。技術者、技能工等現業員別に主な職種名を3つまで記入して下さい。

不足職種名

- イ. 不足している技術者 1. ()
 2. ()
 3. ()

72 ※
 75
 78

不足職種名

- ロ. 不足している技能工 1. ()
 等現業員 2. ()
 3. ()

81 ※
 84
 87

問10B 問10Aで不足していると答えた技能工等現業員を充足するのに次の4つの方法がある場合、貴事業所ではどの方法をとりますか。(それぞれの職種ごとに優先順位の高い順にイロハニのうちあてはまるものを○で囲んで下さい。

- イ. 即戦力となる経験者を採用する。
 ロ. 即戦力にならなくても仕方がないが、できるだけ職種に関連のある教育訓練を受けた者を採用する。
 ハ. 即戦力になるかどうかよりも、素質とヤル気のある者を採用し必要な知識、技能は採用してから身につけさせる。
 ニ. 働らく能力のある者であれば誰でも採用する。

不足職種名	優先順位		
	第1位	第2位	第3位
	(イ)経験者 (ロ)訓練を受けた者 (ハ)ヤル気のある者 (ニ)働らく能力のある者	(イ)経験者 (ロ)訓練を受けた者 (ハ)ヤル気のある者 (ニ)働らく能力のある者	(イ)経験者 (ロ)訓練を受けた者 (ハ)ヤル気のある者 (ニ)働らく能力のある者
	(イ)経験者 (ロ)訓練を受けた者 (ハ)ヤル気のある者 (ニ)働らく能力のある者	(イ)経験者 (ロ)訓練を受けた者 (ハ)ヤル気のある者 (ニ)働らく能力のある者	(イ)経験者 (ロ)訓練を受けた者 (ハ)ヤル気のある者 (ニ)働らく能力のある者
	(イ)経験者 (ロ)訓練を受けた者 (ハ)ヤル気のある者 (ニ)働らく能力のある者	(イ)経験者 (ロ)訓練を受けた者 (ハ)ヤル気のある者 (ニ)働らく能力のある者	(イ)経験者 (ロ)訓練を受けた者 (ハ)ヤル気のある者 (ニ)働らく能力のある者

90 ※

--	--	--

93 ※

--	--	--

96 ※

--	--	--

この頁について御意見、補足があれば何でも結構ですから御記入下さい。

Ⅳ 貴事業所の監督者についておうかがいします。

問11 貴事業所では現在、監督者（いわゆる役付の指導・監督に従事する人）は何人ですか。

監督者 ⁹⁹ 人

問12 貴事業所の監督者は、若いときから貴事業所で働いている人ですか。それとも他の企業から移ってきた人ですか。あてはまる番号をいくつでも選んで下さい。

1. 若いとき（25才くらいまでに入社した人）から貴事業所で働いてきた人
2. 親企業、関連企業から移ってきた人（出向している人を含む）
3. 他の企業から移ってきた人（但し、2を除く）
4. その他（ ）

問12A 今後も監督者又はその要員として親企業又は関連企業から受け入れることになると思いますか。

1. 受け入れることになると思う
2. 受け入れることは考えていない
3. わからない

--

問13 貴事業所では監督者の能力でいまもっとも強化したい能力は次のいずれですか。もっとも重要と思われるものを3つまで選んで下さい。

- | | |
|---------------------|----------------------|
| 1. 最新の技術的知識(設備、材料等) | 7. 原価、IE、生産管理等の知識 |
| 2. コンピューターに関する知識 | 8. 人の扱い方 |
| 3. プログラミングに関する知識 | 9. 仕事の教え方 |
| 4. 段取の仕方 | 10. 指導力、統率力 |
| 5. 改善に関する能力 | 11. その他 |
| 6. 品質管理の知識 | <input type="text"/> |

6	
8	
10	

この頁について御意見、補足があれば何でも結構ですから御記入下さい。

問14 貴事業所では、もしも余裕があれば監督者又は技術者に対してどのような教育訓練を受けさせたいですか。あてはまる番号をいくつでも選んで下さい。

1. 最新の技術的知識(設備、材料等)
2. コンピューターの一般的知識
4. 資格の取得
5. 人の扱い方
6. 仕事の教え方
7. 函面の読図
8. 機械設備の修理保守
9. シーケンス制御
10. IE、原価管理、生産管理等の知識
11. QC、ZC(品質管理のためのグループ活動)
12. 問題解決
13. 安全衛生
14. その他()

この頁について御意見、補足があれば何でも結構ですから御記入下さい。

V 自動化設備の導入状況とこれに関連したことについておうかがいします。

問15 貴事業所では、生産の自動化のため、エレクトロニクスを応用した自動制御機器（マイクロコンピュータ、シーケンス電子回路等）を組みこんだ自動化機械設備（以下、単に「自動化機械設備」といいます。）をこの5、6年間に導入しましたか。

(注)「自動化機械設備」には、材料・部品の自動加工・組立・検査・自動供給・搬送等のための機械設備、またはそれらを結合した装置等を含みます。

- 1. 導入している → 問16へ
 - 2. 導入したいができないでいる
 - 3. 導入するかどうか検討している
 - 4. 導入について考えたことがない
- 問19へ

26

(以下、自動化機械設備を導入している事業所にお尋ねします。)

問16 貴事業所で導入した自動化機械設備は次のいずれですか。あてはまる番号をいくつでも選んで下さい。

	種	類
1	NC	NC工作機、マシニングセンター (プログラムの指令によって自動的に加工する工作機械)
2	トランスファーマシン	数台の専用機を加工順序に従って並べ、工作物を順次自動的に移動させることによって全加工を完了する専用機群
3	産業用ロボット	人間の四肢の運動機能に類似した自由度の高い運動機能によって加工、組立、搬送、検査、測定等の作業を自動的に処理する機械設備
4	CAD・CAM	(コンピュータによって自動設計から自動製造までを行う機械設備)
5	その他()	

27

問16Aへ

この頁について御意見、補足があれば何でも結構ですから御記入下さい。

問16 A 産業ロボットの用途は次のいずれですか。あてはまる番号をいくつでも選んで下さい。

1. 加工(切削、溶接、塗装、成型等)
2. 組立
3. 搬送
4. 検査、測定
5. その他()

32

問17 貴事業所で導入した自動化機械設備は期待どおりの成果をあげていますか。

1. 十分あげている
2. まああげている
3. どちらともいえない
4. どちらかといえば期待はずれ
5. 全く期待はずれ
6. わからない

37

--

問18 貴事業所では自動化機械設備を導入したことに関連して困っていることがありますか。あればその主なものを3つまで選んで下さい。

1. プログラミングが難しい
2. メンテナンスが難しい
3. 期待していた精度が得られない
4. 段取りがえに手間がかかる
5. 生産能力に見合う需要が確保できない
6. これまで重要な役割を果たしていた熟練工の技能が不要となり、不満が高まった。
7. その他()

38

この頁について御意見、補足があれば何でも結構ですから御記入下さい。

Ⅵ 中堅技能者像とその育成について

問19 貴事業所が中堅技能者に対して期待する知識、技能のうち、次に掲げる項目の重要度は、この10年間に高まりましたか。それとも低下しましたか。イからレまでの各項目ごとにあてはまる番号を1つだけ○でかこんでください。

(注) 「中堅技能者」とは、生産現場の基幹的業務に配置されている技能工をいいます。役付の有無を問いません。

項 目	1 重要度 が高ま った	2 変わ らない	3 重要度 が低下 した	4 該当す る作業 がない	
イ 生産の速さ、精度を上げるための経験で得られるカン、コツ的技能	1	2	3	4	41
ロ 機械設備の状態を診断する能力	1	2	3	4	
ハ 機械設備の故障を修理する能力	1	2	3	4	
ニ 製品を検査又は測定する能力	1	2	3	4	
ホ 段取の能力	1	2	3	4	
ヘ 図面を読む能力	1	2	3	4	46
ト プログラミングの能力	1	2	3	4	
チ 問題発見、問題解決の能力	1	2	3	4	
リ 材料に関する知識	1	2	3	4	
ヌ 油圧、空圧に関する知識	1	2	3	4	
ル 自動制御、シーケンスに関する知識	1	2	3	4	51
オ 電気・電子に関する知識	1	2	3	4	
ワ 前後の工程に関する知識	1	2	3	4	
カ 連絡、打合わせ、報告等の能力	1	2	3	4	
ヨ 品質管理に関する知識	1	2	3	4	
タ いわれたことをきちっとする能力	1	2	3	4	57
レ 単調さに堪える能力	1	2	3	4	

(例) みんなと協調してうまくやっていく能力	①	2	3	4
------------------------	---	---	---	---

この頁について御意見、補足があれば何でも結構ですから御記入下さい。

問20 貴事業所では人材の有効活用のためどのような対策を講じていますか。各項目毎にあてはまる番号を○でかこんで下さい。

対 策	1. 講じている	2. まだ講じて いないが検 討中である	3. 講ずる予定 はない	
イ 受註を増やす	1	2	3	58
ロ 付加価値の高い製品の比重を増やす	1	2	3	
ハ 省力化機器を導入する	1	2	3	60
ニ 技能者の多能工化を図る	1	2	3	
ホ 監督者の能力向上を図る	1	2	3	65
ヘ 高齢者でもできる仕事を増やす	1	2	3	
ト パートタイマーの比重を増やす	1	2	3	
チ その他()	1	2	3	

問20 A 上の8項目の対策のうちこれからもっとも重視したい対策はイ～チのいずれですか。最も重要な対策を◎で次に重要な対策を○でそれぞれ1つだけかこんで下さい。

- イ 受註を増やす
- ロ 付加価値の高い製品の比重を増やす
- ハ 省力化機器を導入する
- ニ 技能者の多能工化を図る
- ホ 監督者の能力向上を図る
- ヘ 高齢者でもできる仕事を増やす
- ト パートタイマーの比重を増やす
- チ その他

66 ※

67 ※

この頁について御意見、補足があれば何でも結構ですから御記入下さい。